



2025年12月発行 NO.40

特定非営利活動法人 宝島
座間市入谷西 2-53-14

TEL 046-259-5120

FAX 046-259-5121

会員数 70名（令和7年11月現在）

～人間が生きていく上で最高の宝物、それは「思いやり」や「やさしさ」

私達は障がい児者支援を通して、その宝物を身につけ広げていきます。～



宝島のホームページ

～理事長あいさつ～

今年もいよいよ締めくくりの月に入りました。皆さんにはこの一年日頃から私たち「宝島」に温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

今年は、「宝島」の創設20周年という節目の年でした。職員スタッフ一同、理念にうたわれている「おもいやり」と「やさしさ」をあらためて胸に刻んでより真摯な支援に励み、理事会や事業所リーダー会議ではこれからのが「宝島」をどうするべきかを巡り、具体的な議論を始めました。

「たからじま」便りでは、支援の現場ならではの様々なエピソードや今後の法人としての方針・計画などについて、皆さんにご紹介申し上げていきたいと思います。

今回の「たからじま」便りは、生活介護及び就労継続支援B型のそれぞれの事業所の遠足についてご案内致します。

利用者のみなさんは、10月と11月の好日、バスに乗って日帰りのレクリエーションに出かけました。詳しくは次のページでお楽しみいただきたいと思いますが、このバスの名前、お聞きになったことのある方もいらっしゃると思います、「ともしび号」と言います。

今から約50年前、神奈川県に市民参加型福祉運動「ともしび運動」が誕生し、県内の福祉・ボランティア活動を支援する仕組み作りが開始されました。この一環として、神奈川県が福祉バス制度を整備することとし、運営する大型バスの名前を「ともしび号」と命名しました。運行は県が管理し、委託事業者が実際の運転を担当してくれ、しかも原則無料で提供されますので、県内の福祉関係団体から一年中引っ張りだこの大人気になっていて、事前の申込は抽選で行われています。

「ともしび」という言葉を耳にすると「やさしい温み」が伝わってくるような気持になりますが、「ともしび号」という言葉にはようやく取れた予約の後に約束された一大イベントがつながっているようで、利用者のみなさんも支援員たちもその名前を聞いただけで、わくわくしてしまう魅力が宿っています。

「宝島」という名前にもそうした魅力が香る響きをもっと持たせたいと、「ともしび号」が運んでくれた利用者のみなさんの笑顔を見ながら思うこの頃です。

末筆となりましたが、今年一年のご支援にあらためて感謝申し上げ、そして新しい年が皆さんとご家族にとりまして、より一層素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げます。



理事長 林 伸一郎

宝島各事業所の活動報告

～ゆめひろば(就労B)日帰りレク 9.16～

神奈川県のともしび号を利用して平塚方面へ日帰りレクに出かけました。

目的地はいつもお仕事でお世話になっている鈴木製作所の親会社「TATSUNO」さんで、その工場を見学しました。自分たちが仕事で組み立てている部品が、ガソリンスタンドの給油機に使用されているのを実際に見学し、みんな興味津々の様子でした。

また、普段はなかなか出来ないガソリンの給油体験もすることができました。

昼食は、オープンしたばかりの「道の駅ちがさき」で地元食材を使った料理を味わい、笑顔あふれる一日となりました。



～たからじま(生活介護)日帰りレク 11.26～

生活介護たからじま、緑ヶ丘たからじまのメンバーで埼玉県へ日帰りレクに行ってきました。ゆめひろばと同様、ともしび号で出発です。まずは「深谷テラスヤサイな仲間たちファーム」に行きました。畑での収穫体験では、ネギや白菜などを収穫しました。自分たちで収穫した野菜はお土産に。体を動かしたあとは、昼食時間。サラダや温野菜のバイキングもあり、お腹いっぱい食べました。その後「五千頭の龍が昇る聖天宮」へ移動、まるで台湾にいるかのような雰囲気で、装飾が素晴らしい、楽しく見学をしました。自動販売機には、台湾製のジュースやお菓子があり、その場でいただきました。ちょっと変わった味がしたとか？しないとか、、、？おなかもこころも満たされ、最高な旅となりました。



～宝島キッズ(児童ホーム)ハロウィンパーティー～

毎年恒例の宝島キッズのハロウィンパーティー。

今年はどんなキャラクターになろうかな？子供たちが各々用意したキャラクターに仮装して、公民館の「読み聞かせ会」に参加しました。お話を聞き、紙芝居を見た後、お待ちかね「Trick or Treat!!」、おやつをゲットです。いつもと違う雰囲気で、楽しいひと時を過ごしました。



～「座間谷戸山公園まつり」に参加しました 11.30～

宝島は今年も谷戸山のお祭りに参加してきました！

当日は晴天が頭上に広がり、「二季」と言われ始めた年の短い秋を満喫できる日となりました。今年の座間谷戸山公園まつりでは一部の会場が里山の奥の「ふれあい広場」に設けられ、われわれもその場をお借りしました。宝島をご支援くださっている方の畠で収穫されたサツマイモ、ジャガイモ、ネギ、キャベツ、レタス、ゆずは例年通り、まさに瞬く間に多くの方々にお買い上げいただきました。また、愛犬と一緒に立った方々もたいへん来てください、宝島特製の熱々「とん汁」に冷えた体を温めていらっしゃいました。もちろん、利用者の皆さんのが手掛けたお菓子やエターナルフラワー、トートバッグもいっぱいお買い求めいただきました。売り上げは利用者の皆さんのために活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



～障害者週間「展示・販売会」に出展しました～

12月3日から9日の一週間は国で定めている障害者週間です。座間市と座間市小規模障害者施設等連絡協議会では、毎年その期間に合わせて「展示・販売会」を開催しています。

今年は12月1日～5日、市役所1階アトリウムにて実施されました。宝島では「ゆめひろば」が参加し、焼菓子、琥珀糖、エターナルフラワー、バッグ、小物入れなど人気の自主製品を販売いたしました。期間中は多くの方々に足を止めてご覧いただき、お買い求めいただきました。
ご購入いただいた皆様、誠にありがとうございました。



本部施設2階リニューアル工事完成

宝島本部施設は、1階ではゆめひろば(就労継続支援 B型)、2階では宝島キッズ(児童ホーム)の事業を行っています。昨年度に1階部分の改装工事を行い、今回は2階の大部屋(保育室)の床の張替えを行いました。きれいになった床を見た子供たちは大興奮！

今後も元気いっぱいの子供たちが快適に過ごせるように見守っていきます。



一緒に働いてくれる仲間を募集しています！！

宝島では一緒に働いてくれる仲間を引き続き募集しています(グループホームスタッフ)。さまざまな障がい児・者支援を通じて、わたしたちとともに「座間」の地域に貢献してみませんか？

介護職経験者は大歓迎。もちろん初心者でも大丈夫です。

施設見学も可。求人情報はホームページで随時更新しています。

詳細につきましては下記までお問合せください。

お問合せ 宝島事務局 046-259-5120



～温かいお心に感謝します～



◎ご厚志

…浅利クリニック院長 浅利秀男様

…(宝島創立 20 周年記念式典祝として)井上陽子様、大矢秀子様、小室きよみ様

◎野菜・果物類……井上陽子様、大矢文昭様、高橋信子様、渡 昭子様

◎ペットボトルキャップ……Ebony 原宿 海老澤様、座間高等学校生徒会様、

座間市社会福祉協議会様、西野建設様、星野ゴルフガーデン様

(令和 7 年 4 月～令和 7 年 11 月)

心から感謝し、大切に使わせていただきます

